

IVR 日本支部運営委員会議事録

日時： 2009年 1月10日（土）午前10時から正午まで
場所： 同志社大学（今出川キャンパス） 光塩館 地下会議室
出席者： 足立、宇佐美、桜井、高橋、瀧川、角田、土井、鳥澤、那須、森際

報告・審議事項

（1）前回の議事録承認

高橋事務局長より議事録・議事メモが配布された。若干の表現の訂正を条件に承認された。
（持ち回り会議にて7月31日承認。）

（2）IVR世界大会について

- ・森際 IVR 副理事長より、北京大会の準備についての報告がなされ、さらに大会参加およびスペシャルワークショップの企画参加の呼びかけがなされた。また Plenary Speaker に関する提案募集があり、出席者から若干名の提案がなされた。
- ・日本からの参加者数や企画を運営委員会として把握し、ペーパーなど記録として残しておくべきではないかとの提案があり、これについて議論がなされた。
- ・世界大会に関連して、Young Scholar Prize 応募状況の説明があり推薦順位上位者から応募依頼していくことが確認された。

（3）今後の神戸レクチャーについて

次回神戸レクチャーの講師候補者、開催形態、資金計画等について議論が交わされた。

- ・具体的な候補者が数名挙げられた他、人選から考えるだけでなくテーマ主導で企画してはどうかという提案があった。
- ・資金計画については、様々な可能性が検討されたが、今後とも神戸レクチャーを存続させることを前提に議論していくことを確認の上、継続審議となった。

（4）HP更新について

HP更新のためのソフトウェア等について必要なものであれば承認する旨合意を得た。

（5）新入会員／退会希望者の承認

1名の入会者と2名の退会者について申請が紹介され、承認された。
また規約（IVR 日本支部規約第3条）上、会員資格がない1名について名簿から氏名を削除することが提案され承認された。

（6）その他

- i) IVR 日本支部として、法哲学会学術大会において英語セッションワークショップを開催する可能性について議論されたが、その可否を含めて継続審議となった。
- ii) 連絡をメーリングリスト化することが承認された。